



独立行政法人国立美術館

国立アートリサーチセンター
National Center for Art Research

PRESS RELEASE

2026年6月15日

独立行政法人国立美術館 国立アートリサーチセンター

日本のアートの国際的なプレゼンス向上を目指す
「アーティストの国際発信支援プログラム」
2026年度第Ⅱ期募集を6月15日より開始

～第Ⅰ期は「光州ビエンナーレ」（韓国）と「アルス・エレクトロニカ」（オーストリア）を採択～

国立アートリサーチセンター（略称：NCAR、センター長：田中正之）は、「アーティストの国際発信支援プログラム」2026（令和8）年度第Ⅱ期の募集を、2026年6月15日から7月31日まで行います。

世界各地で開催されるビエンナーレやトリエンナーレといった国際芸術展は、アーティストにとって重要な作品発表の場であり、日本の現代美術の国際的な認知度向上に繋がる貴重な機会です。本プログラムでは、日本国外で周期開催されている国際芸術展に日本のアーティストが参加する際の費用の一部を、主催団体を通じて支援します。

2026（令和8）年度の第Ⅰ期募集においては、支援先として「光州ビエンナーレ」（韓国）および「アルス・エレクトロニカ」（オーストリア）を採択しました。

◆国立アートリサーチセンター（NCAR）の事業について (<https://ncar.artmuseums.go.jp/>)
NCARは「アートをつなげる、深める、広げる」をミッションに、情報収集と国内外への発信、コレクションの活用促進、人的ネットワークの構築、ラーニングの拡充、アーティストの支援など、わが国の美術館活動全体の充実に寄与する活動を行っています。

「アーティストの国際発信支援プログラム」2026（令和8）年度第Ⅱ期 応募要項（概要）

名称	「アーティストの国際発信支援プログラム」2026（令和8）年度第Ⅱ期
募集期間	2026年6月15日（月）から2026年7月31日（金）まで ※応募受付は、日本時間の23:59まで
支援内容	日本のアーティストが参加する国外開催のビエンナーレ、トリエンナーレ等国際芸術展の主催団体に対し、経費の一部もしくは全額を支援する。アーティスト一人につき350万円、複数の日本のアーティストが参加する場合は国際芸術展一つにつき700万円を支援上限額とする。
支援の対象となる事業（およびその開催時期）	日本のアーティストが参加し、国外で2026年10月から2027年9月末までの間に開始する国際芸術展であって、一定の活動実績（新規設立団体の場合は、堅実な事務局体制）があり、国際展のテーマやアーティストの選定に独自性が認められるものを支援対象とする。「日本のアーティスト」とは、国籍や拠点を問わず、日系、あるいは日本から他国へ帰化したアーティスト、および物故者を含む。
申請資格	日本のアーティストが参加し、国外で周期開催されている国際芸術展の主催者であり、独立した事務局体制と会計組織を有し、かつガイドライン記載事項を遵守できる団体
結果通知	審査結果は2026年9月30日（水）までに通知

応募詳細はこちらからご確認ください。

<https://ncar.artmuseums.go.jp/events/20260615-2.html>

「アーティストの国際発信支援プログラム」2026（令和8）年度第Ⅰ期 採択結果

	国際芸術展名	会期	アーティスト名
1	第16回光州ビエンナーレ（韓国）	2026年9月5日～ 11月15日	Jacqueline Kiyomi Gork 小杉大介 佐々木健 鈴木昭男 マヤ・ワタナベ
2	アルス・エレクトロニカ 2026（オーストリア）	2026年9月9日～ 9月13日	evala

＜アーティストの国際発信支援プログラムについてのお問合せ先＞
国立アートリサーチセンター「アーティストの国際発信支援プログラム」担当
E-mail：supportprogram@artmuseums.go.jp

＜報道関係のお問合せ先＞
国立アートリサーチセンター広報事務局（株式会社プラップジャパン内）
担当：名取・渡辺・星川
TEL：03-4570-2273（平日10:00～18:00）FAX：03-4580-9127 E-mail：ncar@prap.co.jp

＜NCAR ウェブサイト＞※5月20日にリニューアルしました

<https://ncar.artmuseums.go.jp/>

